

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信



平成18年11月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.47



授与式後にあいさつをされる廣島一夫さん。受賞された方一人ずつに受賞の感想をスピーチしていただきました。



作業中の廣島さん



記念撮影

日之影町の廣島一夫さんが県文化賞受賞

日之影町の廣島一夫さんは、平成十八年度県文化賞の文化功労部門を受賞し、十一月一日に県庁講堂で授賞式が行われました。今年度の受賞者は全員で五名。廣島さんは、現在九十一歳で竹細工職人として、竹一筋に七十六年。昭和五十九年には県伝統工芸士に認定され、日本民芸公募展では三回入選し、平成四年に「現代の名工」を、平成十一年には「黄綬褒章」を受章されています。

廣島さんの竹細工資料館

日之影町七折にある中村商店は、店全体が廣島さんの竹細工資料館になっています。ここに展示してあるすべての竹工芸品は、スミソニアン協会、スミソニアン国立自然史博物館（ワシントンD.C）と大英博物館（ロンドン）に収蔵されています。



西臼杵型産直住宅の協定二件目締結

西臼杵地域で昨年度から取り組んでいる産直住宅事業において、今年の十月に日之影町の^{だいら}大平共有林（新名安幸代表、十四名）と（株）長崎材木店の間で売買契約及び森林管理に関する協定が締結されました。協定締結は、昨年の五ヶ瀬町の甲斐希俊さんに次いで二件目。

西臼杵型産直住宅事業は、福岡県の工務店に五十年生を超える高年齢級杉を市場価格より高い価格で購入してもらい、産直で流通コストを抑えた分を、伐採後の山を管理する費用に充てる仕組みです。



大平共有林（新名安幸代表、写真右）と（株）長崎材木店（長崎秀人社長、写真左）の間で、売買契約と森林管理に関する協定を締結。（平成18年10月24日、日之影町小川の郷）

産直住宅伐採見学ツアー

11月4日～5日には、3回目となる「産直ツアー」を今回協定締結した日之影町の大平共有林をメインに実施。近々マイホームを建設する予定の福岡県の施主などが、伐採現場や製材工場を見学しました。

このような「顔の見える家づくり」を通して、「木を切ること＝森林破壊」のイメージを払拭し、都会の人たちも一緒になって“林業”を支える仕組みづくりを目指しています。



日之影町の大平共有林で、実際に伐採の様子を見学。福岡県から参加した11家族、40名の皆さん。



55年ものスギに皆さん納得の様子。



昼食は、JA高千穂地区から提供された高千穂牛のパーベキューや地元婦人部の皆さんに作っていただいたシシ肉うどんをふるまい、交流を深めました。（小川平活性化センター）



（株）もくみでは、伐採されたスギ丸太が住宅部材に加工されるまでの工程を見学。

シンガポールからの修学旅行生に講話

シンガポールのナンヤン女子校が、「環境学習」をテーマにした水俣市など九州各地を訪問する修学旅行を実施し、11月6日に高千穂町を訪れました。生徒16名、教諭2名が来高。

高千穂町では、高千穂高校において神楽や剣道、書道の体験や宮尾野農場の見学等の交流を行いました。

また、西臼杵支庁では、環境学習として「森と水の関係」、「木材利用と地球環境保全」について、林務課の山下主査及び田中主査が講話を行い、総務課の野口主事が内容を英訳しました。

生徒からは、「シンガポールには森がない。木材を使うにはどうしたらよいのですか。」「木材として使うためには何年ぐらいかかるのですか。」という質問がありました。



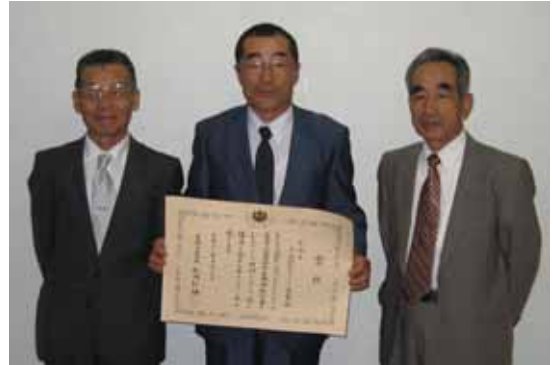
説明を行う田中主査（中央） 山下主査（左） 野口主事（右）

五ヶ村地区むらづくり協議会が農林水産大臣賞受賞

高千穂町岩戸の「五ヶ村地区むらづくり協議会」（工藤誠治会長、70戸）が、平成18年度農林水産祭むらづくり部門表彰で、農林水産大臣賞を受賞し、授賞式が10月16日に熊本市で行われました。

昨年行われた県主催のむらづくりコンクールで「むらづくり大賞」を受賞し、今回、九州地区審査会に進み農林水産大臣賞に選ばれました。

同協議会は、天岩戸温泉に隣接する「天岩戸温泉茶屋」や日之影町の古民家を移築した「神楽の館」を運営し、夜神楽や刈干切りの体験ツアーを実施するなど都市との交流事業を行うとともに、五ヶ村地元学、食の文化祭、中山間地域等直接支払制度事業などの活発な活動が認められました。



授賞式に参加した協議会のメンバー。左から工藤正任さん、工藤誠治会長、黒木今朝一さん。

玄武山トンネル防災訓練

国道325号の田原バイパスの玄武山トンネル(1,022m)内における事故発生時の通報、情報収集及び事故処理等関係相互的確、迅速な防災体制の強化等を図るため、開通した平成12年から、警察署、消防団の協力を得て毎年実施しています。



トンネル内で交通事故が発生したという想定で実施（11月9日）

通報、情報収集及び事故処理等関係相互的確、迅速な防災体制の強化等を図るため、開通した平成12年から、警察署、消防団の協力を得て毎年実施しています。

県大阪事務所がマスコミを対象に体験ツアーを実施

県大阪事務所は関西地区のマスコミを対象に、「みやざき体験ツアー」を実施し、7社、9名が11月8、9日に西臼杵を訪問しました。



神楽の館を視察するマスコミの方々に説明する五ヶ村村おこしグループ工藤代表

天岩戸神社や天岩戸温泉、神楽の館、高千穂峡でのボート体験、五ヶ瀬ワイナリー等取材しました。

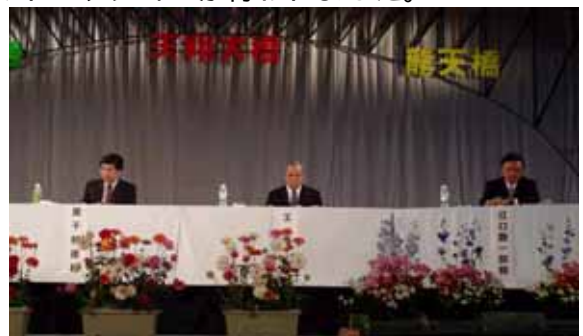
森林セラピー基地認定記念大会

日之影町では、森林セラピーを核とした地域振興を考えるシンポジウムを、11月5日に日之影町中央体育館で開催しました。

記念大会は、「森林セラピーから広がるまちづくり」を重点テーマに、二部構成で実施しました。

一部は、「森林セラピー基地座談会」として、工藤訓町長、林野庁研究・保全課の飯干好徳総括課長補佐（高千穂町出身）と県環境森林部山村・木材振興課の江口勝一郎国土保全対策監の3名により、森林セラピーの商品開発やメニューづくり、人材育成などの取り組み、森林セラピーを地域と結ぶ必要性と手法などについて話し合いました。

また、二部では、第6代横綱若乃花 花田勝さんのトークショーが行われました。



森林セラピー座談会。左から飯干課長補佐、工藤町長、江口対策監

高千穂町食の文化祭

11月3日

各家庭の自慢料理を出品してもらうことで地元に残る家庭料理や郷土料理を見直そうと、一昨年から開催しています。会場には町内の各家庭等から約150点のメニューの出展があり、食の大切さや地元で伝わる食材、料理法などふるさと料理の良さを再発見しました。

講演会は食文化研究家で食・生活文化研究所「エリス」代表の中山美鈴さんにより、「ふるさと料理を見直そう～食から始める地域づくり」と題して行われました。



各家庭から出品された料理を鑑賞する参加者
(高千穂町自然休養村管理センター)

第5回上岩戸紅葉祭り

11月5日

県道緒方高千穂線の沿線となる上岩戸地区と大分県豊後大野市尾平地区は早期改良を願って、毎年交互に紅葉祭りを開催しており、今年は、高千穂町上岩戸小学校で開催されました。

会場では、上岩戸地区の女性部による踊り、上岩戸小学生による神楽などが行われるとともに、地元で取れた農産物の即売やうどん、焼き鳥などの出店もあり、賑わいました。

上岩戸地区は、今年2月に「上岩戸大橋」が開通し、今年度から県の「元気のいい地域づくり総合支援事業」を活用し地域おこしに取り組んでいます。



上岩戸小学生が披露した神楽

五感のつどい

11月4、5日

フォレストピア圏域（高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・椎葉村・諸塚村）の有志でつくるフォレストPIA（甲斐喜夫会長）は、「歌舞伎の館」を主会場に開催しました。県内外から30人が参加。

「歌舞伎の館」において圏域内の郷土料理でもてなしや伝統芸能の披露による交流のタベを行ったほか、トロッコ道ウォーキングコースや石垣の村の散策、見立溪谷での紅葉狩りを行いました。



交流のタベで披露された大人歌舞伎

平成18年わけもんの主張～有権者意見発表会～

11月7日

青年が選挙や政治に対し、日ごろ考えていることや感じていること等を述べることにより、成人としての認識を深め、有権者としての責任感や明るい選挙推進運動に対する意識の高揚を図るため、高千穂町自然休養村管理センターで開催されました。

審査結果は次のとおり。

- 最優秀賞（県大会出場）
菊池日香里さん（五ヶ瀬町）
矢野裕紀子さん（五ヶ瀬町）

- 優秀賞
吉田 恵さん（高千穂町）
藤本 牧子さん（日之影町）
興裕 明香さん（高千穂町）



平成18年わけもんの主張(有権者意見発表会)

編集後記

県文化賞を受賞された廣島一夫さんの作品は、アメリカ合衆国のスミソニアン国立自然史博物館等に収蔵されています。廣島さん等の日之影町の竹細工職人が世界に紹介された陰には、中村商店の中村憲治さんの尽力があります。廣島さんのこれまでの人生の紹介や廣島さん等の作品が同博物館等に収蔵されることになった経緯は、日之影町史に詳しく記述されています。この内容は、この度、リニューアルした日之影町観光協会のホームページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。廣島さんの技術は、後生に残したい、残さないといけない、日本の生活文化です。☺

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

ひのかげ三大橋まつり2006

11月3～5日

日之影町内に架かる青雲橋、龍天橋、天翔大橋の3つの特徴的な橋をPRし、地域活性化に繋げようと、同町役場周辺で開催されました。

会場では、森林セラピー基地認定記念大会、郷土芸能文化総合発表大会や地元の特産品の展示・即売など、各種のイベントが行われました。



多くの人で賑わった「ひのかげ三大橋まつり2006」